

学校名	福島県立白河第二高等学校	校長	高橋 正人
住所	福島県白河市南登り町54番地		
T E L	0248-23-2319	ホームページアドレス	http://www.shirakawa2-h.fks.ed.jp/

文化の光 煌々と

白河二高は、「勤労と学業の両立をとおして、社会人としての自覚と自主及び自立の精神を養う」ことを教育目標にしている夜間定時制高校です。現在、生徒に社会人はいませんが、昼間アルバイトに励んでから通学している生徒が多く、二高食堂で夕食を仲間と食べることから学校生活がスタートします。



伝統の完全給食 一昭和35年、校舎を移転して以来の完全給食一

アルバイト等を終えて登校をはじめ 17 時頃から先生方が昇降口玄関で登校指導を開始します。すぐ左側にある食堂に生徒が入り、手洗い後、セルフ式で自分の食事を整え、友達と楽しい会話をしながら栄養を補給し、教室での授業に臨みます。

入口には自販機も



健康に対する自己管理能力を身につけよう

毎日の夕食は本校の給食スタッフが栄養のバランスを考え、安価で魅力的なおいしい食事を用意してくれています。時代の流



しっかり手洗い

れと共に、本来の夜間定時制高校の給食の目的と生徒の実態に変化は見られ、孤食や偏った食生活などに課題が指摘されています。調査したところ、本校生の朝食摂取率も 44 %でした。そこで本校では「朝食を見直そう週間」や「栄養教室」でも食事の大切さを学ぶ機会を設けています。



配膳はセルフ式

いつも見守ってくれている先輩(同窓会)

二高の食堂には平成元年の生徒(我々の先輩)一人ひとりが彫り上げた校歌の銘板が掲げられています。また、夏の暑さもエアコンのおかげで快適に食事ができています。



夏も快適な食事

二高の灯を受け継ぐ 一ああ蛍雪の功積みて一

白河二高では入学式も卒業式も愛着のある食堂で行われており、この学舎で生活する生徒たちの始まりと巣立ちを演出してくれています。また、同窓会の役員の皆さんも出席して後輩にエールを送ってくれます。

今日も白河二高生は、地元貢献できる人材を目指し、研鑽に励んでいます。



入学式と卒業式も食堂で

